

第4回けんせつ小町活躍推進表彰 受賞



活動名 (30字以内) ※表彰時の名称	平成29年度 名二環春田6高架橋中下部 工事作業所	応募者 情報	特別賞		
活動分類	1.作業所		会社名	若築建設(株)	
主なPRポイント (100字以内)	女性技術者が現場代理人従事中に妊娠したが、本人の意志、希望により、妊婦であっても現場管理が出来る工夫をし、現場代理人の職務を継続し、工事完成まで従事した。				
活動のきっかけ (背景、ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ■女性技術者が今後も増えていくのであれば、妊娠、出産後、育児中も現場で働けるようになることが重要です。 ■働き方改革や担い手確保の実現のためには、妊娠・出産が女性の活躍を阻むことにならないような、理解と支援が必要です。 	写真・図表等 (ビジュアル的なPR)			
活動の内容 (具体例、効果)	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="331 775 1037 1548" style="width: 45%;"> <p>《具体例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■妊婦になると足場が上がれないなど安全管理業務に制限が出るときや、定期検診時に現場常駐が出来ない場合があるが、現場代理人補助業務を担ってくれる職員を増員した。 ■社用車にマタニティマークを貼付した。 ■マタニティ作業服を着用した。 ■社内のメンタルケア支援として、出産・育児を経て復帰した先輩にメールや電話で体や心の変化について相談した。 ■現場事務所の隣室を追加賃貸し、そこに休憩室を作り、腰痛緩和のためにリクライニングチェアを置き、休憩した。 ■敷鉄板に段差シートを取付け、つまずき・転倒防止措置をした。 ■足場の最上階にWebカメラを取付け、現場事務所でクレーン作業を監視し、作業進捗の把握と安全指導に役立てた。 <p>《効果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ■現場代理人補助要員の配置など、社内、発注者の理解や支援によって、現場代理人が在職中に妊娠しても、職務を全うすることができた。 ■働き方改革や担い手確保の実現のために、妊娠・出産する女性の活躍を支援する一助になれた。 </div> <div data-bbox="1037 576 2134 1548" style="width: 50%;"> <p style="text-align: center;">写真・図表等 (ビジュアル的なPR)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>マタニティマーク</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>リクライニングチェア、マタニティ作業</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>段差シート</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p style="text-align: center;">安全管理、工事進捗確認のため、足場最上階にWebカメラを設置</p> </div> </div> </div>				